

1. 健康経営と経営課題のつながり

健康経営で解決したい経営上の課題、取り組み、期待する効果を健康経営戦略マップ*で整理し、計画から施策実行、評価・改善に取り組んでいます。

*健康経営戦略マップとは、自社の課題と健康経営の取り組みのつながりを整理するためのツールとして経済産業省が企業等における健康経営の取り組みをさらに促進するため策定した「健康投資管理会計ガイドライン（2020年6月公表）」で紹介している

健康経営戦略マップ



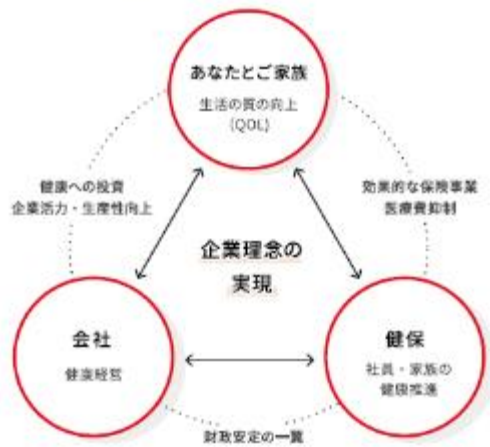
2. JALグループの総合的な健康推進活動

日本航空健康保険組合のデータヘルス計画を踏まえ、グループ全体として、「JALWellness2025」*を策定し、「生活習慣病」「がん」「メンタルヘルス」「たばこ対策」「女性の健康」を重点課題として定めており、当社も社員の主体的な健康づくりを、会社・健康保険組合と一体となってサポートしています。

* JALグループでは、JALグループ企業理念である全社員の物心両面の幸福を追求し、お客さまに最高のサービスを提供するためには社員や家族の心身の健康づくりが不可欠との認識のもと、JALグループ健康推進プロジェクト「JAL Wellness」に社員・会社・健保が一体となって取り組んでおります。

JAL Wellness 宣言

JALグループ企業理念の実現のためには「心身の健康」が不可欠との認識のもと、社員、会社、健保が一体となって健康づくりに取り組みます。



JAL Wellness 2025 重点項目



JAL Wellness 2025 指標

	対象	最終目標
01 生活習慣病	肥満率	全員 15%未満
	特定健診受診率	家族 75%以上 社員・家族・OB 80%以上
	特定保健指導実施率	社員 65%以上
02 がん検診	胃がん検査受診率	社員 (35歳以上) 70%以上 再検査受診率 90%以上 配偶者 (35歳以上)・OB 50%以上 再検査受診率 90%以上
	大腸がん検査受診率	社員 (35歳以上) 80%以上 再検査受診率 90%以上 配偶者 (35歳以上)・OB 60%以上 再検査受診率 90%以上
	高ストレス者割合	社員 5%未満
04 たばこ対策	喫煙率	男性社員 20%未満 女性社員 3%未満
	乳がん検査受診率	女性社員 (18歳以上) 70%以上 配偶者 (35歳以上)・OB 40%以上 再検査受診率 90%以上
05 女性の健康	子宮がん検査受診率	女性社員 (18歳以上) 60%以上 配偶者 (18歳以上)・OB 40%以上 再検査受診率 90%以上
	女性の覆せ	女性社員 (34歳以下) 20%未満

3. 当社の健康課題

当社は、健康保険組合から毎年提供される「Wellnessレポート」の結果を踏まえ、「生活習慣病」「メンタルヘルス」「女性の健康」を当社として特に対策が必要な課題とし、2025年度までの目標値を設定して重点的に取り組んでいます。

当社の健康課題と指標および目標値

健康課題	指標	対象者	2021年度 現在値	2022年度 目標値	2023年度 目標値	2024年度 目標値	2025年度 最終目標値
生活習慣病	肥満率	社員	22.7%	21.0%	19.0%	17.0%	15%未満
	女性の痩せ	女性社員 (34歳以下)	27.3%	25.0%	23.0%	21.0%	20%未満
	特定保健指導 実施率	社員	56.4% (※)FY20対象者	59.0%	61.0%	63.0%	65%以上
メンタルヘルス	高ストレス者 割合	社員	5.2%	5.0%	4.8%	4.6%	5%未満
女性の健康	乳がん検査受診率	女性社員	18.6%	40.0%	45.0%	55.0%	70%以上
	子宮がん検査受診率	女性社員	19.6%	40.0%	45.0%	55.0%	60%以上

(※) 特定保健指導は、FY20対象者を集計したFY20実績値(FY21実績値は2022年10月の国への報告で確定)

4. 具体的な取り組み

生活習慣病

社員の平均年齢が上昇しており生活習慣病などの疾病リスクの増加が懸念されることから、全ての社員が主体的に健康づくりに取り組むよう健康管理意識の啓発を行っています。

- ・ 予防 ～全社員の健康管理意識の向上～
 - 社内報および社内イントラを活用し、健康管理情報を発信
 - JALグループで実施するe-Learning健康関連教育の受講促進
 - 全社員対象の健康習慣Webアンケート*とZoomでWellnessセミナーを実施 *生活習慣の気づきにつなげる。
- ・ 重症化予防 ～既に健康リスクを持っている人に対するアプローチ～
特定保健指導対象者への保健指導受診勧奨

メンタルヘルス

社員が気軽に相談できるよう、カウンセラーによる相談・面談日を毎月1回設けていますが、更にサポート体制を整え全ての社員がいきいきと働ける職場づくりに取り組んでいます。

- ・ セルフケア
全社員対象のZOOM教育を実施
- ・ ラインケア
ストレスチェック集団分析結果および健康習慣病アンケート分析結果を活用し施策を検討、実施

女性の健康(婦人科健診)

健保組合が全額補助(上限2万円)を行っていますが受診率は低い状態であることから、社員の健康意管理識向上と受診機会拡充に取り組んでいます。

- ・ 全ての女性社員の健康意管理識向上を目的とし、婦人科健診の重要性を訴えるリーフレットを配布。
- ・ 客室乗務員を中心に、定期健康診断に婦人科健診を組み込み受診機会の拡充を図る。

5. 健康関連指標の変化と研修参加率

1) 当社の重点課題指標の変化

健康課題	指標	対象者	2020年度	2021年度
生活習慣病	肥満率	社員	31.8%	22.7%
	女性の痩せ	女性社員 (34歳以下)	23.8%	27.3%
	特定保健指導 実施率	社員	26.8% FY19対象者	56.4% FY20対象者
メンタルヘルス	高ストレス者割合	社員	6.7%	5.2%
女性の健康	乳がん検査受診率	女性社員	12.5%	18.6%
	子宮がん検査受診率	女性社員	13.2%	19.6%

2) 生活習慣等の変化

健康関連指標	指標	対象者	2020年度	2021年度
健康リテラシー (研修受講率)	JALWellness e-Learning教育	社員	—	59.4%
ライフスタイル	運動習慣	社員	27.2%	50.6%
(特定健診 の問診)	休養がとれる睡眠	社員	43.6%	75.6%
	適度な食べる速度	社員	68.5%	58.7%
	適度な飲酒習慣	社員	96.9%	89.8%

3) その他の健康関連指標の変化

健康関連データ項目	対象者	2020年度	2021年度
定期健診受診率	社員	100.0%	100.0%
精密検査受診率	社員	53.6%	34.2%
ストレスチェック実施率	社員	87.9%	90.5%

4) 2021年度の研修など参加率

社員の健康リテラシーの向上を目的とし、2021年から1年に1回、全社員対象の研修およびアンケートを実施。

健康関連データ項目	対象者	2021年度の日程	参加率・回答率
Wellness研修(オンライン)	社員	2021年9月開催 (動画視聴2022年3月迄)	54.9% (動画視聴含む)
健康習慣アンケート(Web)	社員	2021年10月実施	88.0%